

深谷市立藤沢小学校学校便り 卒業式号(令和6年3月22日発行)



ふるさとを愛し ともに学び 伸びゆく ふじさわっ子



学校教育目標「なかよく かしこく たくましく」

深谷市立藤沢小学校 児童数 501名(男子270名 女子231名) Tel:048-571-2107



中学校への準備を

深谷市立藤沢小学校長 松澤 由美子

保護者の皆様、6年間の藤沢小学校へのご支援ご協力に感謝申し上げます。お陰様で、本日の卒業式を迎えることができました。今年度は5年ぶりに通常に近い形で実施できたことを大変うれしく思っています。来賓、保護者の皆様にご列席いただき、5年生の門出送しも計画し、卒業生のために精一杯のことができたのではないかと感じています。

中学校の入学式は4月8日ですが、春休みから準備をしっかりとしておくことが大切です。中学校の授業に向けての学力、体力、そして心。中学校の先生たちも、4月8日に新1年生としてのスタートがしっかりと切れるように準備をしてくれています。ご家庭でも、子どもたちが元気に新学期を始められるようにご準備をお願いいたします。以下に、本日の式辞の一部を紹介いたします。



コロナ禍を経て始まった新しい時代に卒業を迎え、新たな道を切り拓いていく皆さんに贈りたい詩があります。

あせるな いそぐな ぐらぐらするな 馬鹿にされようと 笑われようと
じぶんの道を まっすぐゆこう 時間をかけて みがいてゆこう

これは 坂村真民さんという方の詩です。

これから始まる生活の中で、思い描いた夢が全部かなう人、挑戦したことがすべて成功する人、そんな人は一人もいません。頑張ったけれど思い通りにならなかった、挑戦したけど失敗した、そんなことを繰り返しながら私たちは成長していきます。では、思った通りにならなかったら、失敗したら、どうすればいいのでしょうか。失敗から学ばばいいのです。勉強が足りなかったのか、準備不足だったのか、方法が間違っていたのか、なぜうまくいかなかったのかを考え、次に生かせばいいのです。

ところが私たちは、周りの人が夢をかなえたり、いろいろなことに挑戦して成功したりするのを見ると、うまくいかない自分と比べて焦ったり、気持ちがぐらぐらと揺れ動いたりしがちです。でも、そんな必要はありません。焦らず、急がず、立ち止まってもいいのです。ゆっくり時間をかけて、努力を積み重ね、時には我慢もしながら、自分の道を進んでいきましょう。そして夢を追いかけて挑戦し続けましょう。思い通りにならずつらくなった時、気持ちが揺れ動いた時には、ぜひこの詩を思い出してください。



藤小ギャラリー

上段左から 6 送会 ありがとうのダンス(1年生) 6 送会 登校の様子を寸劇に(2年生)
6 送会 6年生は最強です!(3年生) 6 送会 ライン下りを寸劇に(4年生)
下段左から 6 送会 6年生へのエール♪(5年生) 6 送会 5年生へのメッセージ(6年生)
1年生からペンダントをもらう6年生 ウキウキわくわくお楽しみ給食(6年生)

